

パッケージ型自動消火設備点検票					
名称				防火 管理者	
所在				立会者	
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年 月 日～	年 月 日	
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL	
			住所		
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検					
パ ツ ケ ー ジ	周囲の状況				
	外形				
	表示				
	同時放射区域				
蓄 圧 式 消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器 等	消火薬剤貯蔵容器		本		
	安全装置	外形			
		安全性			
	※ 消火薬剤				
	容器弁	外形			
		安全性			
	容器弁 開放装置	外形			
機能					
バルブ類					
指示圧力計					
加 圧 式 消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器 等	消火薬剤貯蔵容器		本		
	安全装置				
	※ 消火薬剤				
	バルブ類				
	加圧用 ガス容器	外形			
		表示			
	※ ガス量				
	容器弁	外形			
		安全性			
	安全装置	外形			
安全性					
容器弁 開放装置	外形				
	機能				
バルブ類					
圧力調整器					

別記様式第29

パッケージ型自動消火設備（その2）

作 動 装 置	周 囲 の 状 況					
	外 形					
	表 示					
	手 動 作 動 装 置					
受 信 装 置 ・ 中 継 装 置	周 囲 の 状 況					
	外 形					
	表 示					
	電 圧 計		V			
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類					
	ヒ ュ ー ズ 類		A			
	継 電 器					
	表 示 灯					
	結 線 接 続					
	接 地					
	火 災 表 示 灯 等					
	予 備 品 等					
感 知 部	外 形					
	検 出 方 式					
	機 能 障 害					
	作 動 等					
選 択 弁	本 体	外 形	個			
		表 示				
		機 能				
	選 択 弁 開 放 装 置	外 形				
機 能						
放 出 導 管 等		管 ・ 管 継 手 ・ 分 岐 管				
		支 持 金 具 ・ つ り 金 具				
放 出 口	外 形					
	放 出 障 害					
※※ 非 常 電 源 及 び 配 線						

総 合 点 検								
感 知 部								
受 信 装 置								
中 継 装 置								
パッケージ型自動消火設備の連動								
選 択 弁								
放 出 導 管								
監 視 盤 等								
備 考								
	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機器								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
  - 6 ※印のあるものは、（その4）に容器ごとに点検結果を記入すること。
  - 7 ※※印のあるものは、別表第23、別表第24又は別表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第26に規定する配線の点検票によること。

## 別記様式第29

## パッケージ型自動消火設備（その4）

消火薬剤・加圧用ガス								
番号 消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤			加圧用ガス			
		規定量 (kg又はL)	点検結果		容器 番号	規定量 (kg又はMPa)	点検結果	
			測定量	蓄圧力値			測定量	ガス圧力値
			(kg (L))	(MPa)				
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	( )		kg ( L)	MPa			kg MPa	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「測定量 (kg (L))」の欄の ( L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。

3 「蓄圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓄圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。